

予 防 接 種

【質問】十二歳の子どもがいる主婦です。子どもは、はしかのワクチン接種を一度受けたのですが、これからはしかにかかることはないのでしょうか。

(40歳・主婦)

医療制度



感染症根絶に効果

ました。接種後の重篤な障害が発症したと、間もなく副作用が少ない新型ワクチンが開発されるから、との理由でした。しかし、〇二年から五年間で日本脳炎はむし

【回答】ことし、十、二歳しやすくなります。先進十代で麻疹(ましん)は国の中で麻疹が根絶されてしかが流行し、休校に追いつかないのは日本だけです。い込まれた高校や大学が出たと報道されました。麻疹二〇〇五年度から麻疹・風疹ワクチン接種は二回以上が(ふうしん)混合ワクチン(MRワクチン)の二回接種(一歳と就学前一年間)が始まりましたが、もつと早くから二回接種を行つべきでした。また最近、十三歳と十八歳

に五年間の期限でMRワクチンを追加接種することが決まりました。ご質問の子さんの場合、追加接種を受ければ将来麻疹にかかることは無いと思われます。日本の予防接種には、麻疹以外にも多くの問題があります。〇五年に国は日本脳炎ワクチンの積極的勧奨を差し控えるよう通達を出し

国の積極的体制を望む

禍裁判で国が敗訴したために、国の責任を回避したものと考えられています。感染症は予防が最善です。確実に予防接種を行うことで、感染症の多くは根絶できるのです。予防接種は、少ない投資で大きな医療費の節約ができると立証されています。ワクチン接種でまれに致死的障害が起きることは事実ですが、予防接種を受けない結果、発症する感染症とその合併症による被害の方がはるかに大きいのです。国民の生命と健康を守るのは国の責務です。いつときも早く、積極的な予防接種体制への転換が望まれます。(県医師会)